

令和4年度事務事業評価（令和3年度事後評価）**総務部**

所属名	事務事業名	ページ番号
契約監理課	物品調達事務事業	2
契約監理課	工事検査業務	3
契約監理課	入札契約事務	4

令和4年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	物品調達事務事業	事業期間	昭和 40 ~ 年度
担当部署・係名	契約監理課 調達係	担当課長名	山口 和海
総合計画における位置づけ	政策	効果的・効率的で信頼される行政経営が行われているまち	
	施策	33効果的・効率的な行政経営の推進	
	基本事業	公有財産の適切な取得・管理	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	各部署において事務事業を実施する上で必要とする物品（備品、被服、印刷物、ゴム印及び報償物品）の調達に関する契約事務				
事業の対象者	市が発注する物品を受注する登録業者（市の入札に参加可能な業者）				
令和3年度 主な活動実績	令和3年度契約実績 1,159件 内訳：備品495件（一般478件、重要17件）、被服91件、印刷378件、ゴム印166件、報償物品29件				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	4,820	4,857			
うち佐賀市の負担額	3,628	2,426			

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
佐賀市が発注する物品等の契約件数						件
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
1,242	1,250 1,159	1,250	1,250	1,250		

成果指標②						単位
単価契約物品（文具消耗品）におけるグリーン購入基準を満たす物品の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
95	95 96	95	95	95		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	契約件数は、臨時交付金を活用した事業における備品購入が多かった令和2年度と比較して、例年並みの件数となった。グリーン購入実績は、購入実績が極少な物品を契約物品から外し、ゴミ袋を新たに対象にしたことなどより、達成率が微増（1%上昇）した。

成果目標達成に向けた対応策等

最小経費で最大効果を生む物品の調達に加え、グリーン購入法による環境配慮型物品や木材利用促進法による間伐材入り商品の購入が求められてもいることから、調達事務を通して、環境、森林整備、地域経済の振興など市の各種政策を横断的に支援する。

令和4年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	工事検査業務	事業期間	平成 13 ~ 年度
担当部署・係名	契約監理課 技術監理係	担当課長名	山口 和海
総合計画における位置づけ	政策	効果的・効率的で信頼される行政経営が行われているまち	
	施策	33効果的・効率的な行政経営の推進	
	基本事業	公有財産の適切な取得・管理	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	130万円以上の公共工事において、工事目的物が契約図書に定められた出来形や品質等を確保して、発注者として成果物を受け取り工事の完了を確認する。また、工事成績評定を行うことにより、施工者の適正な選定及び指導育成、工事に関する技術水準の向上に資する。				
事業の対象者	130万円以上の公共工事				
令和3年度 主な活動実績	工事検査総数411件、成工検査数340件（内評定件数228件）				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	1,081	1,133			
うち佐賀市の負担額	1,081	1,133			

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
検査時指摘数						件
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
5	3 3	2	1	0		

成果指標②						単位
工事成績評定平均点						点
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
76.2	76.5 76.0	76.8	77	77		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	工事の適正かつ効率的な施工の確保などを目的に、令和元年6月に改正した工事成績評定による適正な評価が受注者に浸透し、工事の技術水準が向上してきた。



成果目標達成に向けた対応策等
<ul style="list-style-type: none"> ・毎年開催している監督員説明会及び工事業者説明会を通じて、発注者・受注者双方の技術水準の向上を図る。 ・優良工事の公表や今年度から施行した建設工事功労賞表彰制度の適切な運用を図り、建設業者及び建設技術者の意欲増進や技術向上を図る。

令和4年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	入札契約事務	事業期間	昭和 40 ~ 年度
担当部署・係名	契約監理課 契約係	担当課長名	山口 和海
総合計画における位置づけ	政策	効果的・効率的で信頼される行政経営が行われているまち	
	施策	33効果的・効率的な行政経営の推進	
	基本事業	公有財産の適切な取得・管理	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・建設工事及び建設関連業務委託の入札の執行と契約締結事務を実施している。 ・より効率的で透明性の高い電子入札の実施率の向上を図ることが必要であると考える。 ・平成18年度から電子入札を実施し、平成23年度からは新システムによる電子入札を開始した。 ・これと並行して、平成20年度から試行してきた最低制限価格制度を、平成25年度から本格実施に移行した。 				
事業の対象者	市の発注工事等を受注する登録業者（市の入札に参加可能な業者）				
令和3年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度契約実績（随意契約を除く） 建設工事：292件、うち紙入札0件、建設関連業務委託：229件、うち紙入札0件 合計：521件、うち紙入札0件 ・最低制限価格の設定 建設工事：予定価格の92%、建設関連業務委託：予定価格の85% 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	9,545	7,341			
うち佐賀市の負担額	9,545	7,341			

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
指名競争入札等による入札の落札率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
94.59	92 94.07	92	92	92		

成果指標②						単位
電子入札の実施割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
99.81	99 100	99	99	99		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	電子入札システムを継続使用していくことによって、事務の迅速化や透明性の確保、業者負担の低減を図ることができている。



成果目標達成に向けた対応策等
・電子入札は、利便性の向上及び入札の透明性の確保に寄与しているため、今後も実施率の高水準を維持し、安定稼働に努めていく。